

報告・議案等番号、内容	議員名	関連ページ	住田	田中	金澤	影岡	稲田	城村	村井	藤岡	加藤	八束	岡井	早瀬	三好	伊賀
			英次	周作	浩	俊範	輝宏	トキ子	慶太郎	緑	博徳	正	馨一郎	武臣	勝利	上明治
31 令和元年度松前町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	可決	5 6	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○
32 令和元年度松前町介護保険特別会計補正予算(第1号)	可決	5 6	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○
33 令和元年度松前町公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)	可決	5 6	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○
34 令和元年度松前町水道事業会計補正予算(第1号)	可決	5 6	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○
35 北公民館耐震補強建築主体工事請負契約の締結について	可決	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○
36 松前中学校改築先行建築主体工事請負契約の締結について	可決	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○

5月24日 一部事務組合議会で臨時会を開催



令和元年・第一回(5月)伊予地区ごみ処理施設管理組合議会・臨時会を、5月24日に開催した。

臨時会では、副議長の選挙について、監査委員の選任同意について、組合長の専決処分事項の指定について、議選1件、議案1件、議員発議1件を審議し、いずれも原案を承認・可決した。

【人事案件】
議選第1号
副議長の選挙について
谷本勝俊議員(伊予市議会)を選任。

議案第3号
監査委員(議員のうちから選任する委員)の選任同意について
田中弘議員(伊予市議会)を選任。

【議員発議】

議選第1号
組合長の専決処分事項の指定について(八束議員)
提案理由

地方自治法第180条第1項の規定により組合長において専決処分することができ「軽易な事項」について、円滑かつ迅速な事務処理を可能とするため、地方自治法第112条の規定により提案した。

【質疑】

問 専決処分をすること
に反対ではないが、議会の議決が必要な金額に
関してお尋ねする。

松前町の財政規模は106億円、5千万円以上は議会の議決が必要。同様に伊予市は、175億円、1億5千万円だ。しかし、当組合の財政規模は5億円、伊予市の比率で計算すると、議会の議決が必要な額は4300万円程度になる。今の発注金額から計算すると、専決処分可能な金額が6千万円程度になるため、適当でない

と思う。松前町の基準5千万円を超えている。組合の考えは。

(金澤議員)

答 武智組合長

発言は理解できる。さまざまな考え方があり、1円たりとも専決処分させず議会の議決を求めるところも全国にはある。よって、今回の発議に対する考え方は議員各位の判断に委ねたいと思う。

意見

同法180条の制度は、議会の審議を回避し議会の行政抑制・監視機能を弱める機能を持っている。東京高裁の判例によると、応訴した訴訟事件に係る和解の全てを「軽易な事項」として長の専決処分に委ねた議会の議決は、同法180条1項に違反するため無効としている。よって違法性の疑いがあるため、訴訟に関する事項を加えることに反対する。

(金澤議員)

※賛成多数で可決

